

## 第14回（令和2年度第3回）公立大学法人公立小松大学経営審議会 議事概要

1 日時 令和2年9月29日（火）13時30分～14時15分

2 場所 中央キャンパス2階会議室

3 出席者

石田委員長（理事長）、山本副委員長（学長）、横川委員、西委員、鈴木委員、千葉委員、東野委員、早松委員

監事

松本監事、能登監事

欠席者

山崎委員、岡本委員

4 議事

(1) 前回議事概要の確認

千葉委員より前回会議の議事概要について報告。全員異議なく、原案どおり議事概要を確定した。

(2) 審議事項

① 令和3年度予算編成方針について

千葉委員より、資料2に基づき、令和3年度予算編成方針（案）について説明があった。また、財務課長より、小松短期大学からの承継資金について、報告があった。鈴木委員より、小松短期大学からの承継資金の活用について、当初計画より減額となった因果関係について質問があった。これに対して千葉委員より、設立3年目のため正確な予算を設定することがまだ難しい状況での結果であり、今後はこれまでの結果を踏まえて適切な予算を設定することができるよう努めていくとの回答があった。早松委員より、小松短期大学からの承継資金の今後の活用について質問があり、千葉委員より、授業料収入、運営費交付金収入に対応して活用を行うとの回答があった。西委員より、新型コロナウイルス感染症対策を行った上での教室の使用法および学外施設の使用料について質問があり、千葉委員より、対策として「こまつ芸術劇場うらら」および「サイエンスヒルズこまつ」の部屋を借用するが、他の予算と調整して行うとの回答があった。また、山本副委員長より、新型コロナウイルス感染症対策を施したキャンパスの環境整備や後期からの授業形態について説明があった。審議の結果、全員異議なく、令和3年度予算編成方針（案）

を承認した。

(3) 報告事項

① 令和元年度業務実績評価について

山本副委員長より、「令和元年度公立大学法人公立小松大学の取組みと業務運営の評価」に基づき、令和元年度業務実績評価について報告があった。山本副委員長より、教学に関する説明があり、千葉委員より、経営に関する説明があった。

(4) その他

① 令和2年度後期について

山本副委員長より、前期の学生の様子に基づいた後期からの学生への対応について説明があった。千葉委員より、4月と比較した学生と保護者の反応等について説明があった。また、横川委員より、今後の国際交流について説明があった。